

“子ども・若者とメディア”を考える会のご案内

今回の講師は、保育所ではおなじみの李玄玉先生です。

平成 25 年度の目標の一つに、非定型発達子どもたちが安心して暮らせる地域環境（地域ケアシステム）を作ることがあげられました。細やかなシステム作りに発展するよう支援者皆が力を伸ばしていきましょう。以下、李先生からのメッセージです。

「発達障害児の困った行動の背景には、子どもがもてる力をうまく発揮できない状況がある。それを解消するためには発達障害についての正確な理解はもちろん、子どもを観察し『なぜ、そのように行動するのか？』という謎が解けたときに支援の道は見えてくる。子どもを見て支援を考える、子どもの力を高める鍵は子どもの行動の中にある。」

期 日：平成25年 6月 7日(第1金曜日) 19:00~20:30

場 所：九州看護福祉大学 2号館(旧新館棟) 2F 大講義室1

「発達障害児の理解と対応指導 — 応用行動分析から — 」

講 師：李 玄玉 先生(九州看護福祉大学社会福祉学科准教授)



☆この会はワンコイン方式で運営しています。

参加された方のお気持ちをコインに代えて、会の運営のためにご協力下さい。

* 例会事務局:浦田医院内 (藤木文子・松山弥生)TEL:0968-74-2412 FAX:0968-72-3426

* 玉名市役所・子育て支援課 TEL:0968-75-1120

※玉名市は、次世代育成行動計画の中で「子どもとメディアを考える」ことをキーワードに、メディアを考える会と連携を図っています。

< 駐車場について 九看大からのお願い >

正門から入り、左へ、坂を上ったグラント駐車場にお願いします。

2号館(旧新館棟)には、駐車場から階段をおりて下さい。

構内の路上には駐車しない様、ご協力をお願いします。